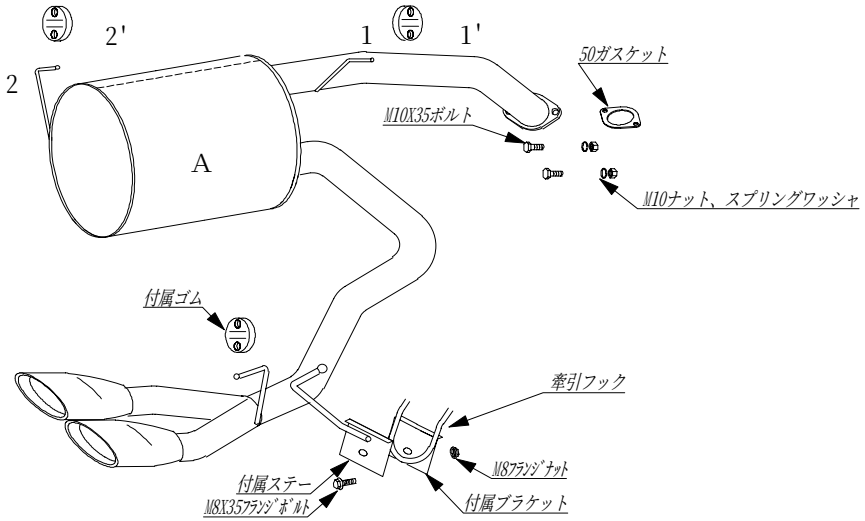
BORDER-S+

JASMA認定車検対応

製品名称	製品番号	車　名	車 両 型 式	年 式	ｴﾝｼﾞﾝ型式	JASMA表示番号
BORDER-S+	BCN1002	ニッサン キューブ	DBA-Z12	H20/11～	HR15DE	



構成部品及び付属品リスト

品　　名	数 量
本体(A)	1
本体(B)	1
証明書	1
本取扱説明書	1
50Φガスケット	1
ボルト(M10X35)	2
ナット(M10)	2
ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ(M10)	2
フランジボルト(M8X35)	1
フランジナット(M8)	1
付属ゴム（VR002）	1
付属ブラケット	1
付属ステー	1

最低必要工具

メガネレンチ	17mm	14mm	12mm
ソケットレンチ	17mm	14mm	12mm
トルクレンチ			

組付作業手順

警告！
作業中の怪我･火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。
【(1)ご使用の前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。
※装着作業は必ず2名以上で行なってください。
※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

1.「本体（A）の仮組付け」
本体（A）の取付けブラケット(1)(2)を純正吊下げラバーステー(1')(2')にしっかりと差し込んで下さい。次に、純正センターパイプの後側フランジと本体（A）の前側フランジの間に付属ガスケット（50)を挟んで、前側から付属ボルト(M10X35)を差込み、反対側から付属スプリングワッシャ(M10)を入れ、付属ナット(M10)で仮締付けしてください。
次に車両後方の牽引フックを付属ブラケットと付属ステーで挟んで付属M8X35フランジボルトを通し付属M8フランジナットで仮締め付けし付属ステーに付属ゴム（VR002）を通し吊下げてください。

注意！
付属ステー及びブラケットの位置関係で出口の高さも変わります。
マフラー本体を仮組された時点で付属ステー･ブラケットをある程度締め付けして下さい。

2.「全体の本組み付け」
本体(A)の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締め付けてください。
（付属品ボルト締め付けトルク　38.0～51.0N･m）
最後に触媒の遮熱板等を外している場合は元通りにして下さい。
（純正部品の締め付けトルクはメーカー指定通りにして下さい。）
テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認してください。不具合がある場合は最初から締め直してください。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーの場合熱で溶けたりします。

3.「装着状態の確認」
全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検して下さい。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。異常があれば、最初から装着をやり直してください。
《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》

以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願い！
装着後200～300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。

2010.02.17　作成